



園 の し お り

重要事項説明書

(令和 6 年 度 版)

に こ 森 保 育 園

東京都青梅市新町 4-14-16

電話：0428 - 34 - 9706

株式会社モアスマイルプロジェクト

目次

ご挨拶・事業概要	2
にこ森について	3・4
保育料について	5
登録情報の変更について	6
管理システム『コドモン』について	7
園利用時における注意事項	8・9
緊急時の対応について	10
1日の生活について（0歳児）	11
1日の生活について（1,2歳児）	12
1日の生活について（3,4,5歳児）	13
給食について	14
お昼寝（午睡）について	15
持ち物について（0,1,2歳児）	16
持ち物について（3,4,5歳児）	17
ならし保育について	18
要望・苦情等に関する窓口及び、虐待防止のための措置について	19

保健、衛生、健康についてのしおり 別途保健・衛生のしおりを添付



一人ひとりがしっかりと心の根を張り、たくさんのキラキラ光る個性が枝のようにぐんぐん伸び、やがて逞しい木のように育ってほしい。そして、みんなが集まる園が森のように心やすらげる場所でありたいと願い、『にこ森保育園』と名付けました。

『にこ森保育園』では、四季を通して、自然の中でたくさん遊び、五感を刺激して、培いたい心や力を育みたいと思っています。春や夏には、きれいな花やかわいい虫たちと出会いがあり、秋にはどんぐりやまつぼっくりなどを拾い、冬には、おいしい空気を体で感じる。想像力をふくらませる事で豊かな感性が育ち、友だちと気持ちを合わせて挑戦することで、協調性を育みます。

環境や人とつながって育つ子どもたちは、保育者や地域・保護者の皆さまに見守られ、心地の良い環境の中で、ありのままの姿（自然体）で過ごすことができるよう取り組んでまいります。

子どもたちや保護者の皆さまの笑顔あふれる場所になるように、職員一同こころがけてまいります。

☆事業の概要☆

1. 事業の目的・にこ森保育園について

株式会社モアスマイルプロジェクト（以下、「当社」といいます。）の設置運営する保育所「にこ森保育園」（以下、「当園」といいます。）は、以下の運営方針に基づき、保育に欠ける家庭の子育て支援として児童への保育を行うことを目的とします。

2. 保育理念

そうぞう～いきる力～

3. 保育方針

- ・ 「すき」を追求し夢中になれる保育
- ・ ひとりひとりの違いを認め合える保育
- ・ 子どもも大人も育ち合う保育

4. 保育目標 ～ 3つのN ～

- ・ にこにこ（Nico nico）笑顔で毎日過ごす
- ・ 自然（Nature）の中でたくさん遊ぶ
- ・ 自然体（Natural）であるがままの自分を表現していく

5. 提供する保育の内容

当園は、保育所保育指針（平成30年4月1日）を踏まえ、以下の保育その他の便宜の提供を行います。

☆にこ森について☆

1. 施設概要

実施種別	東京都認可保育所		
名称	にこ森保育園		
所在地	〒198-0024 東京都青梅市新町 4-14-16		
電話番号	0428-34-9706		
管理者氏名	高崎 美佐江		
運営主体	株式会社モアスマイルプロジェクト 代表者：代表取締役 空野優子		
運営主体の所在地	〒198-0024 東京都青梅市新町 4-18-9		
電話番号	0428-34-9431		
認可年月日	令和2年4月1日		
建物の構造	木造二階建て		
利用定員(年齢別)	0歳：6人、1歳：6人、2歳：6人、 3歳：12人、4歳児12人、5歳児12人 計54人定員		
自己評価の概要	保育内容等の自己評価を年1度実施し、サービス内容の向上に努める		
開園日	月曜～土曜	休園日	日・祝日・年末年始
基本開所時間	7時00分～18時00分	最大開所時間	7時00分～19時00分
一時預かり	実施		
設備について			
乳児保育室	0歳児室 30.25㎡ 1歳児室 24.76㎡		
保育室・遊戯室	2歳児室 25.31㎡ 3歳児室 32.28㎡ 4歳児室 28.60㎡ 5歳児室 29.32㎡		
その他居室	医務室・調理室・幼児（乳児）トイレ・屋外遊戯場・職員室・ 面談室・一時預かり室 等		
その他設備	AED・消防設備・プール・殺菌庫・エレベーター等		

2. 保育標準時間認定の保育時間

通常保育時間	7時00分～18時00分（11時間）
延長保育時間	18時01分～19時00分

※延長保育の利用に当たっては、通常の保育料の他に、別途、延長料が必要となります。

3. 保育短時間認定の保育時間

通常保育時間	8 時 30 分～16 時 30 分（8 時間）
延長保育時間	16 時 31 分以降 / 前延長 8 時 29 分以前

※延長保育の利用に当たっては、通常の保育料の他に、別途、延長料が必要となります。

4. 嘱託医

名称	ナルケンキッズクリニック	所在地	青梅市河辺町 4-20-4
医院長名	院長 成井 研治	電話番号	0428-21-0252
名称	近藤歯科医院	所在地	青梅市河辺町 10-8-8
医院長名	院長 近藤 和明	電話番号	0428-78-3219

5. 体制について

職名	職務の内容	人数
園長	施設全体の管理、監督及び保護者支援を行う。	1 名
主任保育士	保育士に対する指導、監督及び園児の保育、保護者支援を行う。	1 名
保育士	専門的知識及び技術をもって、園児の保育及び園児の保護者に対する保育に関する指導を行う	常勤 9 名、非常勤複数名
看護師	看護師として、園児の健康状態の把握、園の衛生等に関し管理を行うと共に、主に 0 歳児に対する保育の補助を行う。	1 名
調理員	園で提供する、食事、おやつ、補食等の調理、計画等を行う。	6 名
用務職員等	園庭等の管理等を行う職員を適宜配置する。	1 名

※職員の人数は、認可保育所としての基準を下回らない範囲で変動することがあります。

6. 安全への考え方について

保育園では「命を守る」ということは絶対条件です。大きな取り返しのつかないような怪我は断じて防がなければなりません。一方で、子どもはあそぶ中で小さな怪我をしたり、友達とケンカしたり関わり合いの中で育つと考えています。

子どもは、走って転んだり、ぶついたり、木を触って棘が刺さったり…そういった失敗も経験しながら、精一杯自分の出来るようになった事を試しながら、成長していきます。

集団生活の中で、自分の思いをまだ言葉にできなかったり、うまく伝えられず、手が出てしまったり、噛みつきが出てしまうことがあるかもしれません。

いろんなことを学び、成長し、自分の経験を通して、自分の身を守る力や、相手への思いやりや配慮などの心が育まれていきます。

にこ森保育園では、子どもたちの思いに寄り添い、子どもの世界を邪魔しないように見守っていきます。

保護者の皆さまもぜひご理解くださいますようお願いいたします。

☆保育料について☆

1. 基本保育料

支給認定をした市町村が定める保育料を市町村に代わり当園が利用者より受領することとなります。
(保育料はコドモンシステムにてご確認ください)

2. 延長保育料

保育標準時間認定	18 時 01 分から 18 時 30 分迄	月極 3,000 円
	18 時 01 分から 19 時 00 分迄	月極 6,000 円
	19 時 01 分を過ぎた場合には 10 分/1000 円の延長料が必要となりますので、ご注意ください。	
	その他	100 円/10 分
保育短時間認定	100 円/10 分	

3. 実費徴収

- 施設維持費 550 円/月
- 災害共済給付制度保護者負担分 175 円/年
- 給食費 (3 歳児クラス以上) 4,500 円/月
- 園帽子 1,000 円/ご入園時 (2 個目以降は全額負担となります)
- 自由画帳・クレヨン・色鉛筆等 都度徴収させていただきます。
- コット用シート代 2,000 円 (購入希望の方のみ)
- 園外活動費 都度お知らせいたします。
- その他実費徴収が必要な場合には事前にお知らせいたします。

4. 保育料等のお支払方法

お支払いは以下の方法でお願いいたします。

① 基本保育料、施設維持費

口座引き落としにて毎月 20 日に当月分を引き落としします。(当月払い)
システム上での引き落とし手続きが完了するまでは別途集金させていただきます。

② 延長保育料・実費徴収

- ・ 月極め以外の延長などで発生した費用については、毎月月末締めで計算し翌月 20 日にその月の保育料と共に引き落としさせていただきます。
- ・ 延長利用の月極をご利用される方は、前月の 15 日までに「月極延長保育申込書」を提出してください。

③ その他

残高不足、その他の原因により、保育料等のお支払いに滞りが生じた場合、集金等の対応をさせていただきますので、ご協力をお願いします。
万が一、長期にわたり未収の料金が発生いたしますと、その後の保育認定時に減点の対象となる可能性がありますので十分にご注意ください。

☆登録情報の変更について☆

1. 市役所等で登録の情報について

支給認定区分の変更ならびに住所、世帯構成、保護者区分の変更がある場合には、速やかに市役所へご連絡の上、諸手続きを行ってください。

基本的な情報は市役所での手続きをしていただくことで、保育園に反映される仕組みとなっていますので、必ず市役所の窓口での変更手続きを行ってください。

※ 当園では市役所の手続きを代行することは出来かねます。

※ 変更等の手続きが行われていない場合、退園等の手続きになる可能性がありますので、職場、住居、家庭の状況等に変更があった場合には速やかに市役所へご連絡をお願いします。

2. ご家庭の状況について

① 当園では緊急時、その他必要な状況において、保護者と速やかに連絡の取れる状態を保つため、住所、連絡先、世帯構成、保護者区分等に変更がある、または変更の予定がある場合には、必ずお知らせください。

※ 特に電話番号については早急にお知らせください。

② 『園児調査票』の書類内に、家族構成をご記入いただきます。同居されていない方で、お迎えによくお越しになる方がいらっしゃいましたら、この欄にご記入ください。また、変更がありましたら、様々なトラブルを防ぐため、速やかにお知らせください。

☆コドモンシステムについて☆

当園では『コドモン』というシステムを使用し、登降園管理・請求管理・写真販売を行っています。

それぞれのお子さまにマイページID・パスワードを園から発行いたしますので、保護者用マイページでのご登録をお願いいたします。

1. お子さまの基本情報の登録は園で行います。
2. 各種料金の支払い口座登録・写真販売等の手続きのため、保護者用マイページの登録が必要になります。
3. 家庭の状況（連絡先・仕事場・住所変更等）の変更はシステム内で変更してください。変更された際には、必ず変更した旨を園にお申し出ください。
4. コドモンには様々な機能がありますが、**当園で使用する機能は、登降園管理・請求管理・写真販売・お知らせ配信・アンケート**とさせていただきます。
欠席・遅刻の連絡は、連絡機能にて朝 8 時 30 分までにご連絡をお願いします。

5. カードキーについて

1世帯2枚のカードキーをお貸しします。送り迎えをするご家族の方で1枚ずつお持ちください。

登降園の際、「ICカード読み取り機」にカードをかざして、開錠をしてください。

貸与されたカードは卒園・退園時にご返却いただきます。

紛失時には弁償金（1000 円/1 枚）をお支払いいただきますので、御注意ください。

☆園利用時における注意事項☆

1. 登園時間について

登園時間は、保育の活動などにスムーズに参加できるよう、**朝9時まで**に登園してください。

2. 送迎について

① 送迎に来られる方に関して

送迎の際は、あらかじめ連絡ノートに、『お迎えに来られる方とお迎え予定時間』のご記入をお願いします。ご都合により、急遽、代わりの方がお迎えに来られる場合は、連絡ノートに記載されたお迎えに来られる方より、必ず変更の旨のご連絡をお願いいたします。ご連絡をいただけない場合は、たとえ保護者（近親者）であっても引渡しをお断りする場合がございます。また、急遽、通常お迎えに来られる方以外の方にお引渡しをする場合は、確認のため、身分証などをご提示いただく場合がありますので、ご協力をお願いします。

② お迎えが遅れる場合や急遽延長保育が必要な場合

お仕事のご都合等で、お迎えが遅れる場合や、急遽延長保育が必要となる場合は、速やかに当園までご連絡をお願いいたします。

また、あらかじめ延長がわかっている場合には、遅くとも前日の登園時にお知らせください。

③ 駐車場に関して

お車での送迎の方は、建物裏手にある当園指定駐車場（園舎側 2 台と園向かいの山下駐車場の「にこ森保育園」と表示があるところ）をご利用ください。路上駐停車での送迎は近隣の方のご迷惑になるため、ご遠慮ください。

3. 欠席する場合、又は登園の時間が遅れる場合

① あらかじめ欠席する日が決まっている場合は、前日までにお知らせください。

② 当日、急な欠席や登園が遅れる場合は、**朝8時30分まで**にコドモンにてご連絡をお願いします。ご連絡がない場合は、当園よりお電話させていただきます。

4. 土曜保育について

土曜保育を利用される方は、所定の用紙を前月の15日までに提出してください。

5. 連絡手段に関して

当園での様子やご家庭での様子の情報共有のために、連絡帳を活用します。登園の際は、ご家庭での様子、体調の変化等をご記入ください。また、月に1回、園だよりを発行します。園だよりでは月の行事や共通連絡事項などをお知らせします。

6. 利用の開始及び終了について

当園は以下の場合には、保育の提供を終了いたします。

- ・ 保育の必要性の事由に該当しなくなったとき。
- ・ 市役所での保育利用認定が終了したとき。
- ・ その他、利用の継続について重大な支障又は困難が生じたとき。

7. 園のしおり、保健衛生のしおりについて

『園のしおり』、『保健衛生のしおり』の内容に変更があった場合は、速やかに差し替えさせていただきます。また、その際は新たに契約を交わす事はいたしませんのでご了承ください。

8. 地域との連携について

当園では、地域の方々との連携を大切にしています。

ボランティア、職場体験、保育実習等の受け入れについても積極的に行っております。

☆緊急時の対応について☆

園内で子どもの体調などに変化等があった場合は、あらかじめ保護者が指定した緊急連絡先へ連絡をし、嘱託医又は主治医へ連絡をとるなど必要な措置を行います。

保護者と連絡が取れない場合には、子どもの身体の安全を最優先させ、保育士等による応急手当など行う、即時病院受診が必要な場合には、救急車による救急搬送を行うなど、しかるべき対応を行いますので、あらかじめご了承ください。

1. 非常災害時の対策について

避難、消火訓練	火災及び地震を想定した避難、消火訓練等（毎月１回）を実施します。	
防災設備	消火器、火災報知器、二方向避難路、備蓄食料品、避難車	
その他防災訓練	毎月の避難、消火訓練に加え、年に２回、春と秋に総合訓練を行う。	
避難場所	第１避難場所	新町市民センター（状況によって臨機応変に変更します）
	第２避難場所	新町小学校（状況によって臨機応変に変更します）

2. 緊急時の連絡について

- ① 当園にご提出いただく緊急連絡先の第一連絡先へお電話します。万が一、第一連絡先がつかない場合は、第二連絡先、第三連絡先へ連絡させていただきます。
- ② 自然災害などにより、電話がつかない状況の場合は、コドモンの一斉配信などで連絡を行うこともあります。

3. 賠償責任保険の加入

① 保険会社

損保ジャパン、日本スポーツ振興センター（災害共済給付）

② 保険の種類

施設・生産物賠償責任保険

学校契約団体傷害保険

③ 補償内容

施設・生産物賠償責任保険 （限度額）

- ・ １名／１事故 5,000 万円/5 億円

学校契約団体傷害保険

- ・ 死亡・後遺障害保険金額 1,000 万円
- ・ 入院保険金日額 5,000 円
- ・ 通院保険金日額 2,500 円

災害共済給付

- ・ 障害見舞金 82～3,770 万円
- ・ 死亡見舞金 2,800 万円
- ・ 突然死 1,400～2,800 万円

☆保育の主な内容 0歳児（どんぐり組）☆

1日の過ごし方	
※ここでの時間は一例です。 0歳児は一人ひとりの生活のリズムを大切にしています。	
7:00	開園
	順次登園
9:00	検温・視診 あそび・活動
11:00	ミルク・離乳食
12:00	お昼寝 あそび
15:00	ミルク・離乳食・検温
	あそび
16:00	順次降園
18:00	延長保育

～ 0歳児保育で大切にしたいこと ～

月齢や個人によって発達の差が大きい0歳児。

安全で心から安心できる環境のもと、ひとりひとりの生活リズムや発達を大切にしたい保育をおこなっていきます。

泣いたり、笑ったり、全身でメッセージを送る子どもたちの気持ちに敏感に気づき、寄り添えるよう、子どもが見ているものを同じように見て、感じていることを同じように感じ、あたたかなまなざしと優しい言葉かけで子どもの心を育みます。

☆保育の主な内容 1歳児（はっぱ組）・2歳児（おはな組）☆

1日の過ごし方

※ここでの時間は一例です。

7:00	開園 順次登園 検温・視診
9:00	サークルタイム
9:15	あそび・活動
11:20	お昼ご飯
12:00	お昼寝
	検温・視診
15:00	おやつ あそび・年齢別活動
16:00	順次降園
18:00	延長保育

～ 1歳児保育で大切にしたいこと ～

一人歩きができるようになり、行動範囲が広がる1歳児。

大きなスペースを自由に動き回れるように、2歳児さんと一緒にお部屋を使用しています。

生活空間で部屋を仕切ること、好きな玩具を自ら選び、思い切り遊びに集中し、おなかがいっぱいならおいしく、楽しくご飯を食べ、落ち着けるスペースでぐっすり眠り、体を休めます。異年齢の子どもと触れ合い、「思いやりの心」「優しい気持ち」「やってみよう」とする意欲を育てます。

～ 2歳児保育で大切にしたいこと ～

体力がついて、走ったり、ジャンプをしたり、運動機能が発達し自分の世界を広げて、様々なことに興味を持ち始める2歳児。室内では、遊びごとに小さなコーナーを作り、他の子の存在を感じながら自分のやりたいことに取り組めるような環境づくりをしています。

「見立て遊び」や「ごっこ遊び」を通して仲間との関わり合い、想像力や思いやりの心を育てます。

外遊びでは、近隣の公園や畑へ行って、自然に触れる機会を多くもち、様々な発見や体験から豊かな感性や挑戦しようとする意欲を養います。

当園では、自我が芽生えてくるこの時期の子どもたちの個性を尊重し、その子が持つありのままの自然な気持ちを大切にしていきたいと考えています。

☆保育の主な内容 3歳児・4歳児・5歳児（もみじ・くぬぎ・そよご組）☆

1日の過ごし方	
※ここでの時間は一例です。	
7：00	開園 順次登園
9：00	サークルタイム
9：15	午前の活動
12：00	お昼ご飯
12：30	お昼寝 (5歳児は個々に合わせます)
15：00	おやつ あそび・年齢別活動
16：00	順次降園
18：00	延長保育

～ 3・4・5歳児保育で大切にしたいこと ～

子どもたちが考え、自発的に行動することを尊重し、子ども同士で学び合う姿を見守っていきます。

ひとりひとりの育ちの様子も考え、必要な時に年齢別クラスで製作や散歩、話し合いなどの活動をする時間も設けていきます。5歳児は、就学に向けて、図形・数字・文字などに興味を持てるような工夫をしています。

異年齢の関わり合いの中で、『思いやりの心』『優しい気持ち』『やってみよう』とする意欲を育てます。

自分と発達段階の違うお友だちが側にいることで、自然と助けたり助けてもらったりすることができるようになります。小さい子は、「あんなふうにできるようになりたいな」「すごいな」という憧れを持ち、生活面や遊びの中でも意欲的になり、大きい子は「お世話をしたい」という優しい気持ちが育まれます。自分で選んだあそびや不思議に思ったことなど夢中で遊び込める環境づくりも行っていきます。

☆給食について☆

1. 提供方針

『食えること』は、全ての活動の源となる大切なものです。そのため、安心して食べられ、丈夫な身体づくりを方針とした給食提供をします。

2. なかよし給食について

令和3年度より、NICOLAND ほいくえんでは『なかよし給食』を導入しています。乳幼児のアレルギーで多い、卵・乳を使わない献立で、みんな仲良く、同じ給食を食べる取り組みです。

詳細については別紙（令和3年度からの給食の新しい取り組み）ご参照ください。

※ 牛乳や乳製品の除去は確実に行いますが、乳児のミルクについては同調理室内で調乳・洗浄を行います。（ミルクの飲み残し等の取り扱いや哺乳瓶の洗浄については十分に注意していきます。）

※ 行事の一環として、園内で調理したお弁当を保育園以外の場所で食べることがあります。

3. アレルギー等への対応

- ① アレルギーをお持ちのお子さまについては、入園前に面談を行います。
- ② 食物アレルギーを持つお子さまがいるため、園内に飲食物の持ち込みはしないようご協力をお願いします。

4. 献立について

前月末日ごろに翌月の献立表を配布します。

※ メニューを事前にご確認いただき、食べたことがない食材等は、ご家庭で、食べさせていただき、お子さまにアレルギー反応が出ないか等、事前にご確認ください。

5. ミルクについて

粉ミルクについて、園では森永の『はぐくみ』を用意します。

それ以外の銘柄をご希望の方は、ご家庭から未使用のものをお持ちください。

※ 哺乳瓶・マグは園のものを使用します。（哺乳瓶→母乳実感、マグ→リッチェルストロー式）

6. 母乳の取り扱いについて

当園では搾乳した母乳のお預かりと授乳は行なっておりませんのであらかじめご了承ください。

7. 離乳食について

お子さまの発育状況等により、離乳食の形状・提供する時間などは変わりますので、都度担任の保育士・栄養士にご相談ください。

8. 衛生管理等について

調理員および調乳を行う保育従事職員は、毎月腸内細菌検査を行っています。

☆お昼寝（午睡）について☆

1. コットについて

当園では、お昼寝（午睡）時は、敷布団の代わりに『コット』を使用します。

コットを使用する事で床面との間に空気の層が出来るので、布団に比べ「夏は涼しく冬は暖かい」という環境を作ることが出来、かつ衛生的です。



コットシーツの作り方

ゴム（幅 2 cm～3 cm・長さ約 40 cm）

バスタオル（ 約 120 cm × 約 60 cm）

バスタオルの四隅を折り、ゴムを画像のように縫い付けます。

ご不明な点がありましたら、職員にお尋ねください。

また、子ども用品を販売している量販店などでシーツをご購入することもできます。



2. 肌掛けふとんについて

肌掛けの目安は、春夏はバスタオル，秋冬は毛布になります。季節の変わり目に職員が声を掛けさせていただきますので、ご用意をお願いします。

※ シーツとバスタオル，毛布には横 30 cm 縦 15 cm のくらいの大きさに記名した布を貼り付けるか、縫い付けてください。ご協力をお願い致します。

☆持ち物について（0～2歳児クラス）☆

持ち物表（0,1,2歳児クラス）			
持ち物には全て名前を書きましょう			
	持ち物	数量	内容
	通園バック	1	約47cm×36cmくらいの手さげ
◎	エコバックorビニールバック	1	洗濯物を入れて持ち帰ります。
	連絡帳	1	登園する日のみ記入してください。
◎	お知らせケース	1	原則園で保管します。持ち帰った際は、翌日ケースを返却してください。
◎	食事用エプロン	2	指定袋の中に入れてください。
◎	手口拭き	2	
◎	コップ	1	1歳児から使用します。
◎	下着（パンツ）	3	
◎	下着（肌着）	3	季節に応じて調整 1歳児以上はロンパース不可
◎	Tシャツ	3	季節に応じて調整
◎	ズボン	3	原則長ズボンが望ましい。季節に応じて素材を調整してください。
◎	靴下	1	登園時に履いていたものが汚れた場合の予備
◎	紙おむつ	5～10	1枚ずつ名前をご記入後、ジブロックなどに入れてください。
○	コット用シーツ	1	作り方は、別紙参照
○	コット用バスタオル	1	大きく記名をしてください
○	園帽子	1	園指定の帽子をご購入ください。
○	上着	1	冬に必要です。フードがついていないもの。 フリースやナイロンジャンパーが望ましい。 （必要な時期に別途お声がけします）
備考	◎は毎日点検し必要枚数を持ってきてください。		
	○は週末に持ち帰って洗濯等し、週明けに忘れず持ってきてください。		
	汚れものは毎日持ち帰ります。		
	各年齢により持ち物が変わる場合があります。その場合は、担任よりお知らせします。		
	※持ち物が変更になる場合、担任からお知らせすることがございます。		
	・登降園の服、くつはそのまま遊んだり、散歩に行くので汚れてもいい物をご用意ください。		

※登園時やご用意いただく服装について

- ① 服装は、活動しやすく、薄着の習慣をつけるため調整しやすいものを着用してください。
（ワンピース・スカート・フードがついたもの・紐がついたもの・ヒートテックは不可）
自然の中で遊ぶ機会が多く、衣類が汚れることがあるので汚れても良い服装で登園してください。
- ② 靴下を必ず着用し、自分でも履きやすいスニーカータイプの靴で登園してください。
（サンダル・クロックス・長靴は戸外での活動時に危険なので不可）

☆持ち物について（3～5 歳児クラス）☆

持ち物表（3,4,5歳児クラス）			
持ち物には全て名前を書きましょう			
	持ち物	数量	内容
◎	通園リュック	1	子どもが自分で取り扱いでき、A4 サイズが入る大きさの物 ※園バッグは¥4,000で販売しております。
◎	エコバッグ	1	洗濯ものを入れて持ち帰ります。
◎	水筒	1	紐がついていて、そのまま飲めるタイプのもの。 ※お茶もしくは水をいれて、登園してください。
	お知らせケース	1	原則園で保管します。持ち帰った際は、翌日ケースを返却してください。
◎	コップ	1	コップを巾着袋に入れてください。
◎	巾着袋	1	
◎	下着（パンツ）	2	
◎	下着（肌着）	2	季節に応じて調整
◎	Tシャツ	2	季節に応じて調整
◎	ズボン	2	原則長ズボンが望ましい。季節に応じて素材を調整してください。
◎	靴下	1	登園時に履いていたものが汚れた場合の予備
	紙おむつ	必要枚数	
○	コット用シート	1	作り方は、別紙参照
○	コット用バスタオル	1	大きく記名をしてください
○	園帽子	1	園指定の物をご購入ください。
○	上着	1	冬に必要です。フードがついていないもの。 フリースやナイロンジャンパーが望ましい。 （必要な時期に別途お声がけします）
備考	◎は毎日持ってきてください。		
	○は週末に持ち帰って洗濯等し、週明けに忘れず持ってきてください。		
	汚れものは毎日持ち帰ります。		
	各年齢により持ち物が変わる場合があります。その場合は、担任よりお知らせします。		
	※持ち物に変更になる場合、担任からお知らせすることがございます。		

※登園時やご用意いただく服装について

- ① 服装は、活動しやすく、薄着の習慣をつけるため調整しやすいものを着用してください。
（ワンピース・スカート・フードがついたもの・紐がついたもの・ヒートテックは不可）
自然の中で遊ぶ機会が多く、衣類が汚れることがあるので汚れても良い服装で登園してください。
- ② 靴下を必ず着用し、自分でも履きやすいスニーカータイプの靴で登園してください。
（サンダル・クロックス・長靴は戸外での活動時に危険なので不可）

☆ならし保育について☆

にこ森保育園では、お子さまが慣れない保育園での生活にできるだけ抵抗なく対応できるよう、入園時には、『ならし保育時間』を設定しています。お子様のストレスを可能な限り少なくすることが主旨となりますので、ご協力をお願いします

1. ならし保育基本日程

乳児

初日	登園 8 時 30 分、お迎え 10 時 00 分
2 日目	登園 8 時 30 分、お迎え 11 時 00 分
3 日目	登園 8 時 30 分、お迎え 11 時 00 分
4 日目	登園 8 時 30 分、お迎え 12 時 00 分 (給食開始)
5 日目	登園 8 時 30 分、お迎え 12 時 00 分
6 日目	登園 8 時 30 分、お迎え 15 時 00 分 (午睡開始)
7 日目	登園 8 時 30 分、お迎え 16 時 30 分 (おやつ開始)

幼児

初日	登園 8 時 30 分、お迎え 11 時 00 分
2・3 日目	登園 8 時 30 分、お迎え 13 時 00 分 (給食開始)
3～5 日目	登園 8 時 30 分、お迎え 16 時 00 分 (午睡・おやつ開始)
6・7 日目	通常保育

※ お子さまの登園回数でのカウントとなります。お休みした場合は、カウントに含まれませんのでご了承ください。

2. ならし保育に関しての特記事項

お子さまの様子によっては、日程をさらに延長して行うことがありますので、ご協力をお願いする場合がございます。

特に体調や園での生活に慣れることに時間がかかりそうなど、不安が見受けられるお子さまの場合には、個別で相談させていただく場合がありますので予めご了承ください。

☆要望・苦情等に関する相談窓口について☆

1. 受付担当者
担任または乳児・幼児リーダー TEL 0428-34-9706
2. 解決責任者
高崎 美佐江（園長） TEL 0428-34-9431
3. 外部相談窓口①
青梅市こども家庭部こども育成課（保育・幼稚園係） TEL 0428-22-1111
4. 外部相談窓口②
青梅市社会福祉協議会（福祉サービス苦情受付窓口） TEL 0428-23-7868
5. 第三者委員
阿部 泰瑛（特定非営利活動法人 Educatio） TEL 042-703-5066
※ 第三者委員は、必要に応じて話し合いに立ち会います。
6. 受付方法
面接・文書（投書箱「みんなの声」）・電話などの方法で受け付けます。

☆虐待防止のための措置について☆

当園は、園児の人権の擁護及び虐待の防止を図るため、責任者の設置その他必要な体制の整備を行うとともに、職員に対する研修の実施その他必要な措置を積極的に講じる体制を整えます。

万が一、虐待が疑われる児童が発見された場合は、速やかに青梅市子ども家庭支援センター、もしくは、立川児童相談所に連絡の上、迅速な対応を行います。予めご了承ください。